

ボードゲーム型キャリアデザイン研修

博報堂キャリアジョ研プラス

はじめに

今日の働く女性たちは、多様化するライフステージ(結婚、出産、介護etc)とワークキャリア(転勤、転職、副業etc)の間で壁にぶつかり、描いていた人生の設計図とは異なることが多々あります。

もし女性たちが未来に待ち受ける偶然を事前に知り、視野を広げておくサポートができれば、自らの人生を主体的に設計する“キャリアデザイン”の支援になると考え、働く女性の10年分のキャリアを疑似体験するボードゲーム型研修パッケージ『キャリアジョの人生はいつだって戦略と偶然』を開発し、2021年3月より提供開始いたしました。

しかし学生や社会人のみなさまに数多く体験いただく中でキャリアの問題は女性に閉じた問題ではないと気づき、現在は男性女性問わず、若い世代の方のキャリアデザイン研修・授業としてご活用いただいております。

一人ひとりが自分のキャリアを主体的に考え、自己実現できる未来を目指して。

ボードゲーム型 キャリアデザイン研修

人生はいつだって戦略と偶然

最初に自らの仕事や働き方を選び、その後、仕事と趣味やパートナーといった要素間でのバランスを選択しながら、さまざまな出来事を乗り越え、戦略を立て直しながら、10年分のキャリアのシミュレーションができる設計になっています。ゲーム形式となっていますが勝ち負けではなく、出来事に対する自分の素直な気持ちをプレイヤー同士でシェアすることが最大の目的であり、醍醐味です。



特徴

本研修を通して得られること



ワーク & ライフデザイン

キャリア=仕事のみではなく、仕事とプライベートとの調和を考える重要度が高まるなかで、ゲームでの疑似体験を通して、自らのバランスに気づきワーク & ライフデザインを具体的に考えることが可能に



自己理解と他者理解

ゲームに翻弄され、他の参加者の行動や状況に焦りつつ進める中で、自分の意外な価値観や本音に気が付きます。さらに参加者の多様な価値観にも触れることでダイバーシティ発想も生まれます



未来へのアクション

今の自分より少し先を疑似体験することで、こうなりたい・なりたくないが明らかに。振り返りワークを通して、理想に向けて何をしたらいいのか？今後のアクションプランを考えていきます

企業・学校における活用イメージ

学校法人向け

- 高校・大学の授業やゼミ、キャリアセンター等において将来への漠然とした不安や悩みを感じている学生たちの学びの場として
- ボードゲームのみではなく、博報堂キャリアジョ研プラスが保有する調査データなどと併せてインプットを行うことで、より具体的に自分自身のライフ&ワークキャリアを考えることが可能に

企業向け

- 人材開発、DE&Iのプロジェクトにおいてキャリアデザインに悩む若年層に向けた気づきの場として
- ボードゲームのみでなく、先輩から話を聞くセッションや社員向けに実施した意識調査、自社のキャリア支援プログラムの紹介などと併せて行うことで、ライフ&ワークキャリアの具体性が増し、組織内でのキャリアアップのイメージを作ることが可能に
- 各社の組織・職種、就労環境などに合わせたボードゲームのカスタマイズも可能

活動実績

受賞実績

- 慶應義塾大学SDM主催 第二回全日本ゲーミフィケーションコンペ 準グランプリ獲得

学校法人

- S女子大学 ゼミ授業の一環として実施
- M大学 ゼミ授業の一環として実施
- C大学×男女参画センター 学生向けのキャリアデザイン研修として実施

企業

- A社 DE&I、人材開発センター主催の若年向けキャリアイベントとして開催
- S社 登録会員向けのキャリア啓発イベントとして共催

参考

リリース

2021.3.23

博報堂キャリアジョ研 多様化する女性のキャリアを疑似体験する“ボードゲーム型”研修を提供開始
キャリアデザイン研修名称：『キャリアジョの人生はいつだって戦略と偶然』

<https://www.hakuhodo.co.jp/news/newsrelease/89673/>

コラム

2021.5.19

ボードゲームを多様な生き方を理解し合うきっかけに。
キャリアジョ研が考える新しいキャリア教育の形とは

<https://www.hakuhodo.co.jp/magazine/90871/>

THANK YOU!

[お問い合わせ]

博報堂キャリアジョ研プラス
kyarijoken-plus@hakuodo.co.jp